

矢矧が

こんなに

弱い

わけが
ない

成人向け



お願い……
します……う

こちらの書類の通り
矢矧は艦娘としての権利
財産、元鎮守府の情報を
提供させて頂きます……

ですからどうか……
矢矧を貴方様直下の所属に
して頂きたい……

ホウ、ウチには艦娘は
余る程居て
必要ありませんシ……

ヤハギにも
そこまでする理由は
ナイ、と思えますガ……？

……
いいえっ！
理由ならあるわっ

これから……
それを報告させて
下さいっ……♡

出會いは
本当に最悪で……
提督がいない間に
研修でやってきた男

やあ、
元気そうだね

……はい

それが我が物顔で
鎮守府を跋扈していた
のだから当然よね



今日はどっちから
潰してやろうかな？

しかも風紀を乱し
短期間で何人もの艦娘に
手を出していたのは明らか

その、
話し合つて……
神風から「指導」
お願いします……っ

当時の私にとつて
一番嫌悪に値する存在と
言つても過言では
なかつたわ……

ハハ……
解りましたヨ

最低の態度だったけど
それ故に良かった事
もあつて……

すみ
ニゴリながら
しゃべって

……なんですか？
矢矧、こちらを見て

当時の反抗的な
態度は貴方に
目を付けられるのに
十分だった事ね



でもそれは直ぐに
貴方の様な最上位の雄の
前では甘い考えだつたと
理解する事になつたわ…

ガッガッガッ

見て下さい
矢矧サン

女！！

浜風は抵抗と
マ○コの締めまりが
良くて
ついついガンバって
しまいましたヨ

ズツツツ
ズツツツ

毎晩呼び出され
相手をさせられる日々……

マ○コ

アナタのマ○コの
気持ちよさは
まあまあですネ
本来一晩で何人も
艦娘マ○コを
食べ比べる様な貴方を
私のような雑魚雌が
一人で相手を
したらどうなるか？

結果は明らかね……

ホラ矢矧サン
見て下さい

ズツツツ

ズツツツ

ズツツツ

浜風はもうっ……
ダメですっ♡

あの意思の強い
浜風ですら
十日程で……

あ……
浜風っ

この後は
燃えましたネエ

こんなつ……
最低なセックスが
こんなに気持ちいいなんて

あ……
あ……

今思えば貴方に
ハメられながら
自分の行く先を完全に
予言されてたわね

留守を
預かっているのどう

タダのハメ穴に
成り下がってしまった

ずつとずつと
デカチ○ポで
パコられたくっ
ダメなんですっ♡

このエグいチ○ポで
加工されてしまっただと

そしたら
猿以下の
ビッチになって
しまっテ

全く……
このチンジュフの
艦娘は
情けないですネ

あ……
あ……

本当に怖かった

お前っ……
よくもっ……っ

どこまでバカに
なるか試して
みたんですヨ



約束は
守ってもらおうぞ……

強すぎる貴方の
チ○ポによる圧倒……
それだけ

ズズズズズズ



ですから、
矢矧サンが
コンジヨウ
見せて下さいヨ

「三工程」はその為の
私の気持ち
洗い流してくれた……



あれは実際には
ロママ○コによる
能動的なセックスよね



そして奉仕……



このオチ○ポが
私の膣穴を削り取ったかを
実感させるの……いい趣味だわ

じつくりと
見せつけて
想像させて

ドキッ
ドキッ



今思い返すと
あの辺りから、
貴方をカツコイイ
と思いはじめ
いたかもね

穴を差し出す
上下関係を作る為の
土台作り

ドキッ
ドキッ



反抗的なバカ雌に
ママ○コ奉仕の予行練習を
させる様なもので

ドキッ
ドキッ



あーっ
あーっ

そして意識を失った
私が目覚めるのは
決まってる……

きゅん
きゅん

貴方による
ご褒美甘々アクメ
地獄だったわね

あーっ
あーっ
あーっ

貴方のエグいチ○ポは
殆ど動かさず
ゆっくり奥を優しく
ナデナデされるだけなのに

あーっ

コレは
ご褒美だから、何度でも
イっていいからネ

そ、そんなモノは
私にはいらな……

あ
あ
あ

信じられない程
気持ちよくて……
トロトロに絆されて
アシには参ったわ

あーっ

……過酷な
ポリチオアクメ責めは
抵抗とかそんなのよ
通用しないのよ

そんなコト
言ってるケド
矢矧のビッチマ○コ
もういい子に
なってるヨ

可愛いねエ……

あ
あ
あ



あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

ロマンチック奉仕から
始まり

矢矧も
大分慣れて来たネ

でもまだまだだっ……
喰らえッ……
このビッチがッ!

そのまま
意識が飛べば



甘々アクメで
身も心も
ふやかされて

いいヨ……
そのまま
全部出しテ

可愛い声をもっと
聴かせて下さい



意識が戻ればまた……



ほら、起きて下さイッ
……へバるのが
早くなりすぎですヨ
矢矧は……

たむたむ

一晩に何度も
これを
繰り返えされて

浜風の方が
駆逐なのたに
頑丈だつたネ

たむたむ

どんどんと
矢矧と貴方で
雄と雌、そして
生き物として
格かつけられて

気がつけば身も心も
抵抗の余地は私には
無くなつていて

たむたむ
たむたむ
たむたむ

マ○コ穴の
自覚が生まれ
始めたの……

たむたむ

それから2週間程
経った頃には私は完全に
仕込まれていたわ……



すっかり大人しくなった
私を見た艦娘達の視線を
思い出すと

雌オナホが疼いて……
堪らなくなつてしまつたわ♡

ただ、この時には
まだそれを名誉ではなく
屈辱だと思つたのよ……

貴方に少し
触られただけで



チ○ポ食べるぞ♡
やるぞ♡と
パコハメ奉仕準備の
スイツチが身体に
入る様にして頂けたわ



今日の夜は
私の部屋に来るんだ

いいナ?

ポルンキキッ
カレキキッ

ま……この時までは……

ま……この時までは……





そっく、羨ましいけど...
思ってたけど...

艦娘としての何かが
私を押し留めてた

おっおっおっ

おっおっおっ

ぐわんぐわんぐわん



さて、今日の
メインです
気分はいかが
ですか？

知らんっ...

グッグッ



フウ...
神風はとんでもない
ビッチだネ

ふわふわ
びっぴ



オウ... 矢矧は
まだそんな顔を
するのですか？

あれは、本当に最後の
抵抗だったのよ...？

……矢矧さんは
まだ指導と付き人しか
してませんから

でも

貴方のチ○ポが
何時もより
熱くて……

ダーリンと、
「セックス」……
してないんでしたよね？

脳みそまでカリで
ぞりぞりって
されるみたいになって

何も考えられなくなって
すっごいですよ……
フフツ

今日の矢矧さんが
どうなっっちゃうのか
見もの……♡

そして、アクメでバカに
なっていないから完全に
理解してしまっただの

まだ、本気で
貴方とセックスしてない
という事に……

やめろっ……!!
もう終わりだっ!!

あのどろしよるもない
命を……神風達には
笑われたでしよつね

もうっ……
お前とはこういう
関係にはならないっ

神風達と
勝手にすればいいッ!
だから私はっ

ズ
ズ
ズ

つれないなア……
本当に困った子だよ

腰を上げ口矢矧
ハメるゾ

……っ誰が
そんなっ……

あ……ッ!
あ……ッ!
あ……ッ!

でも無駄……
もう身体は
完全に言つ事を
効かなかつた

当然ね……
あれだけマ○コ頭に
蕩けさせられて

貴方との本気交尾を
手うつかされて
屈しない雌なんか
この世にいないわよ……

あ……ッ!
あ……ッ!
あ……ッ!

よおし、
いい子ダ♪

あ……ッ!
あ……ッ!
あ……ッ!
あ……ッ!
あ……ッ!



パン...

パン...

パン...パン...

パン...

パン...

パン...

パン...パン...

パン

パン...

パン...

パン...

パン...

パン

パン

パン

うわ... 矢矧も
終わっちゃった♡

パン...

パン...

パン...

パン...



オウ……っ
凄い締付けたネ

アッ……

アッ……
アッ……

アッ……
アッ……



アッ……
アッ……

アッ……
アッ……

ツッ!

アッ……
アッ……



矢矧……

威勢がいいのも
考えようだネ……

やめろっ……
やめて……下ろさっ

お願いだからっ

許して……

やだっ……
もうエッチ
したくないッ……
死んじゃうっ……



なら死ねよ
このクソビッチがッ……!!

お前みたいなの日本の
雑魚艦娘は
俺のオナホ位しか
価値が無いんだヨッ!



死んで詫びろッ……!!

……当鎮守府は
矢矧の帰還を
求めています

オウ……
そうなのですね
私もそれを
望んでいるのですが……

どうも、カレの
備品オナホの
矢矧です♡

中々帰りたいたいと
言ってくれないので
困っているのですヨ

艦娘の枠も無いので
個人的に所有している
状態なので戦力として
活かさせませんしネ

ご覧の様子でしてネ

あゝ能代だあ……

使い物にならないですし
そろそろ他の「備品」も
ほしかつた所ですし……
能代さんでいいかネ？
矢矧？

今更にもう
お前も……

聞いてないナ……

INST
ADULT ONLY

TITLE : 矢矧がこんなに弱いわけがない
CIRCLE : INST
AUTHOR : Interstellar
DATE : 23/12/31
PRINT : Ueno Printing Co., Ltd
WEB : <http://instovdr.sakura.ne.jp/>
MAIL : instovdr@hotmail.com